

条例改正や補正予算など 18議案を審議

市議会12月定例会が、11月28日(月)から12月13日(火)までの16日間の日程で行われました。条例改正や補正予算など18案件が審議されました。主な議案を紹介します。



一般会計補正予算(第10回)



既定の予算総額に1億3,000万円を追加し、歳入歳出予算額をそれぞれ210億5,000万円としました。

- 郵便局でのマイナンバーカードの事務委託について(1,212万2,000円)

マイナンバーカードの更新手続きを市内郵便局でできるようにする事務を委託します。

- 店舗型ふるさと納税システムの導入について(2,310万円)

ふるさと納税の寄付の増加に向けて、新たに店舗型ふるさと納税を開始します。

- 千福が丘小学校特別支援学級の増室(240万円)

千福が丘小学校に特別支援学級を増室するため、工事や備品の購入をします。

- 各公共施設等の光熱水費について(4,583万3,000円)

燃料価格・電気料金の高騰を受け、各公共施設等の光熱費などを増額します。



議案



- 市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について
市の特定の事務を取り扱う郵便局を指定します。
- 市表彰条例の一部を改正することについて
市政発展に大きな功績のあった者をより広く多様な分野から表彰するため、条例の一部を改正します。
- 福祉保健会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正することについて
市子ども家庭総合支援拠点の整備に伴い、条例の一部を改正します。

一般会計補正予算(第11回)



既定の予算総額に2,100万円を追加し、歳入歳出総額を210億7,100万円としました。

- 新型コロナウイルス感染症対策生活支援事業について(1,000万円)

子育て世帯物価高騰対策等生活支援事業費を増額します。

第3回臨時会 11月8日開会(議案2件)

一般会計補正予算(第9回)

- 既定の予算総額に900万円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ209億2,000万円とします。

市民文化センター大ホールスプリンクラー事故調査委員会設置に係る費用及び法律相談等の弁護士費用として増額します。

議案

- 市民文化センター大ホールスプリンクラー事故調査委員会条例を制定することについて

令和4年9月24日に発生した大ホールスプリンクラー事故について、第三者の専門家による事故調査委員会を設置するため、条例を制定します。

第4回臨時会 12月26日開会(議案3件)

一般会計補正予算(第12回)

- 既定の予算総額に1,100万円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ210億8,200万円とします。

演習場に関する交付金の内示に伴い、令和5年度以降の公園及び緑地の整備事業に充当する基金の積立を行うため増額します。

議案

- 市再編関連訓練移転等交付金事業基金条例を制定することについて

交付金を活用して2年度以上にわたり継続する事業の財源に充てるため、条例を制定します。

- 損害賠償の額の決定及び和解について